

## 名古屋市救急医療のあり方検討会について（中間報告）

## 1 設置目的

名古屋市の救急医療を取り巻く課題を検討し、これを改善するための方策を構築することを目的とする。

## 《所管事項》

- （１）現在、その維持が大変困難な状況にある第二次救急医療体制の確保対策
- （２）救急医療の適正な受診についての普及啓発の方策
- （３）第一次救急医療体制の拡充
- （４）その他、名古屋市の救急医療体制の確保に関する事項の検討

## 2 開催状況

- 第 1 回 平成 20 年 4 月 15 日（火）  
第 2 回 平成 20 年 6 月 11 日（水）  
第 3 回 平成 20 年 7 月 29 日（火）  
第 4 回 平成 20 年 8 月 26 日（火）予定  
第 5 回 平成 20 年 9 月 16 日（火）予定

## 3 これまでの経過

## 《概要》

名古屋市における第二次救急医療体制は、病院群輪番制により、一般診療時間外における急患診療対策を講じてきたところであるが、現在、小児科、産婦人科において、医師不足などにより、輪番参加病院が減少し、その体制維持が困難な状況となっている。

市民の安心と安全を確保する上で、救急医療体制の維持は必要不可欠であり、名古屋市救急医療のあり方検討会においては、小児科、産婦人科における第二次救急医療体制を維持するための方策について、協議を重ねてきているところである。

## 《主な検討内容》

- ・小児科・産婦人科第二次救急医療体制における新たな体制構築の可能性
- ・入院を必要としない軽症患者の時間外診療について、第二次・第三次救急医療機関への集中傾向を是正するため方策（普及啓発）